

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

こうやちょう ゆた しぜん れきしきせん けいかん  
高野町における豊かな自然と歴史資産による景観  
い ふうかく まち かんきょう けいせい  
を活かした、ゆとりと風格のある街なみ環境の形成

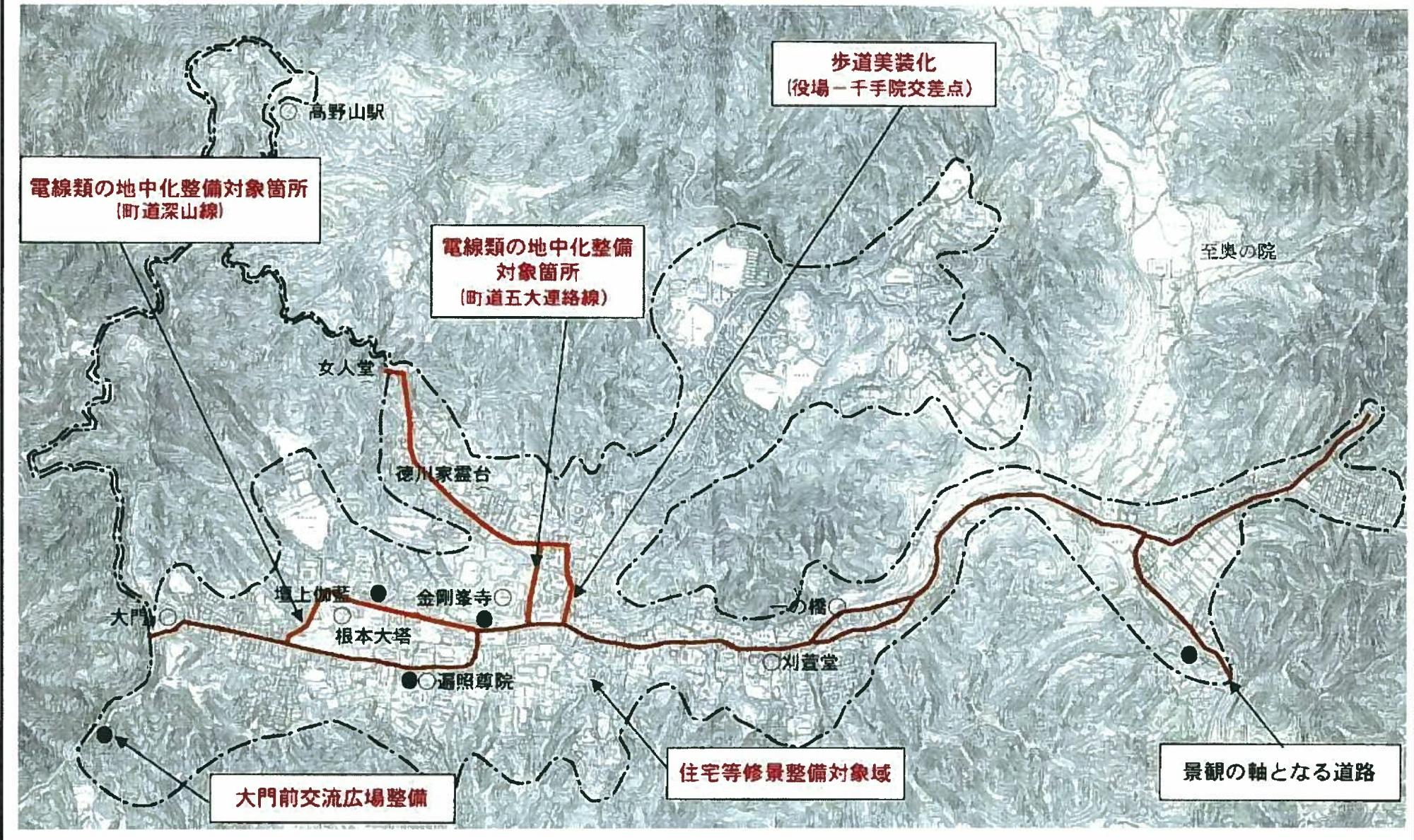
こうやちょう  
高野町

平成23年3月



## (参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	1 高野町における豊かな自然と歴史資産による景観を活かした、ゆとりと風格の街なみ環境の形成
計画の期間	平成23年度～平成25年度(3年間)



## 街なみ環境整備方針説明書

平成 23 年 3 月

都道府県名	和歌山県	ふりがな 市町村名	こうやちょう 高野町	ふりがな 区域名	こうやさんちく 高野山地区	
地区現況	地区の概況	高野山は、都市から遠く高く離れた、山々に囲まれた山上に開ける盆地にあり、約1200年前の空海(弘法大師)開山以来、120を超える寺院が点在する一つの聖域をなして栄えてきたところである。この高野山を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」は、2004年7月に世界遺産登録されております。本地区は、高野山の中心部に位置し、周辺の深い緑に囲まれて伝統的な寺院群と町家が建ち並ぶ高野山独自の景観が培われてきており、観光地として、また、山上の保養地としても栄えてきた。				
	道路の現況	地区の主要な道路網は開基以来の道筋を基本として、西端の大門から金剛峯寺前をとおり東端の奥の院までつながる軸と中心部から北端の女人堂に至る軸等で構成される。いずれも、寺院等が並ぶ昔ながらの面影を持つものの、歩行者空間や一時的な休憩スペースは不十分である箇所や、周辺と調和しない沿道景観が見受けられるなど、機能面や景観面で十分でない部分も見られる。このため、まちづくり総合支援事業、まちづくり交付金を導入し、一部区間において生活基盤施設の整備や電線類の地下埋設に取り組んでいる。				
	公園等の現況	地区のほぼ全域が高野龍神国定公園普通地域にある。また、地区内に公園が4個存在する。				
	地区住民のまちづくり 活動の概要	世界遺産の登録後もさらに町全体にまちづくりの気運が高まりつつある。 景観条例に基づき、町内の様々な関係者からなる景観審議会が設置されている。				
地区の整備にかかる基本方針	整備の目標	町における景観づくりの目標として、次の目標を掲げるとともに、 ・歴史性と近代性の調和等による優れた街並としての景観をつくり、育てる。 ・森林の緑や水等による自然美の豊かな景観を守り、育てる。 地区においては、「生きた歴史景観の再生」をテーマに、次の目標を掲げる。 ・建築物や公共施設のデザイン誘導				
	整備の時期	平成16年度～平成25年度（10年間）				
	に地 関区 す施 る設 基等 本の 事整 項備	通路等	――			
	小公園等	――				
	その他	深山1号線等の主要な道路では、宗教建築物や町家が連続する高野山らしい景観が電線類により阻害されないよう、電線類の地中化を行う。 来訪者・参拝者に対する交流拠点施設、公園風広場を併せ持つ交流広場の整備を行う。				
	関住 す宅 る等 基の 本整 事備 項に	住宅	住宅や商店等に対しては、高野山の独特な街なみ景観を維持・形成するため、形態や色彩等に関する共通のルールを定める。加えて、景観形成を誘導するために、建築物や関係する工作物等を含めて修景整備を行う。			
	敷地	――				
	その他の事項	主要な道路のうち、金剛峯寺前から壇上伽藍北側の深山1号線等においては、宗教建築物や町家が並ぶ景観を、電線類が景観を損なわないようするため、電線類の地下埋設を行う。また、来訪者・参拝者に案内スペースや東屋、交流広場の整備を行う。				

## 別紙 (位置図)

## 街なみ環境整備事業(高野山地区)

平成 23 年 3 月

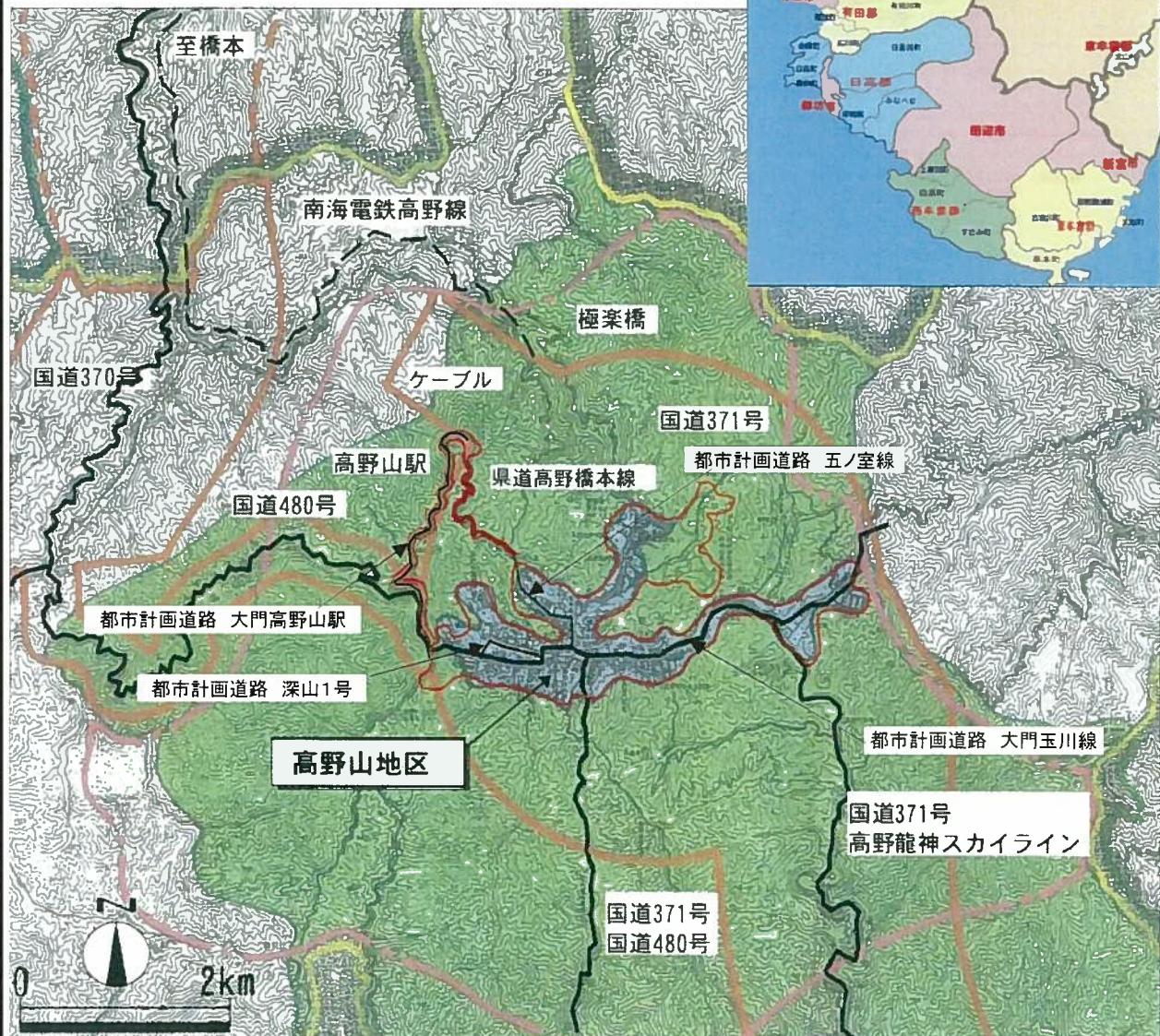
都道府県名 和歌山県 ふりがな こうやちょう  
市町村名 高野町

ふりがな こうやさんちく  
区域名 高野山地区

事業主体 高野町

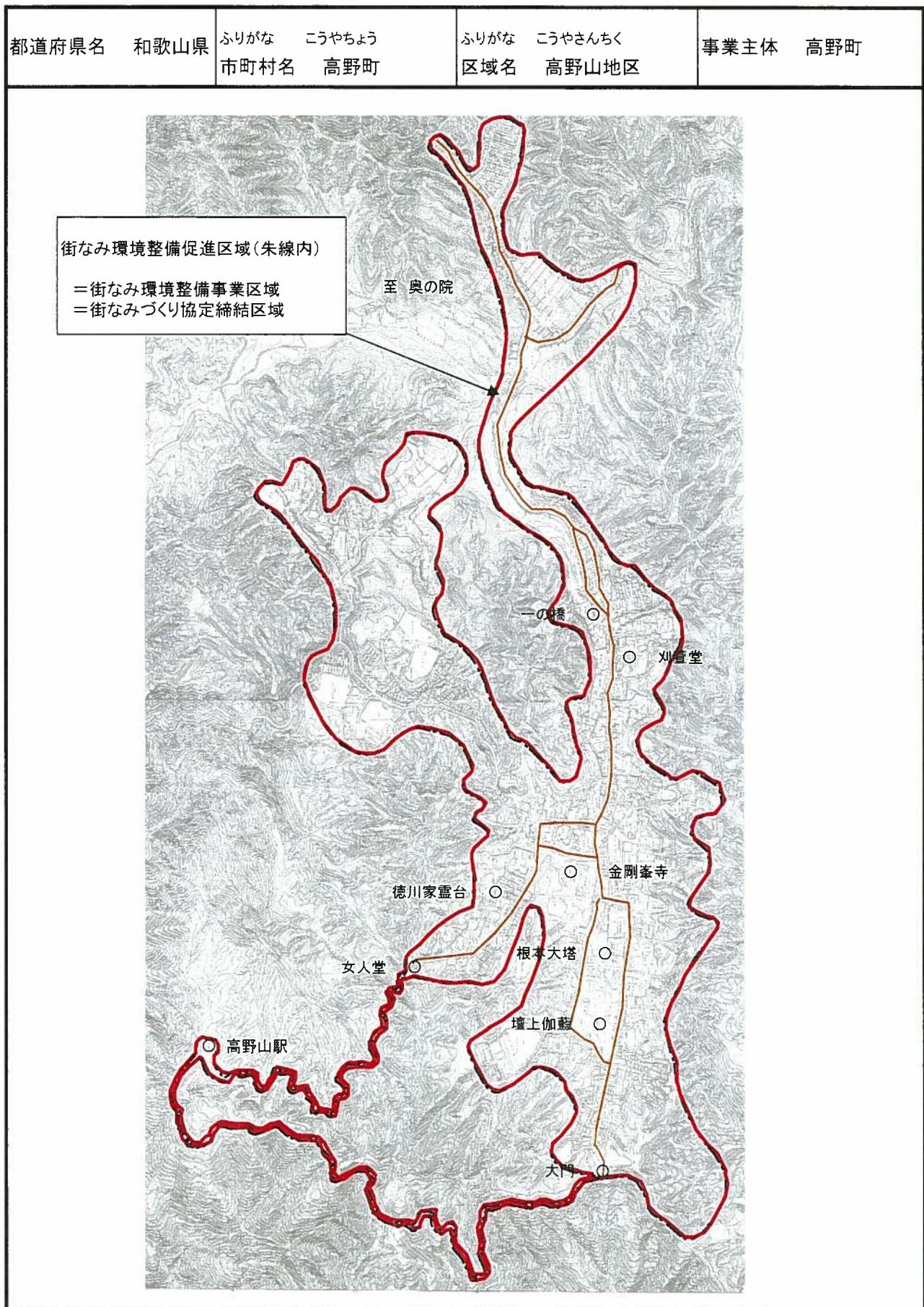
位置図

案内図



## 街なみ環境整備事業 区域図

平成 23 年 3 月



## 街なみ環境整備事業 整備方針図

平成 23 年 3 月

